

2026年度

多摩美術大学

美術学部

学生募集要項

外国人留学生選抜

入学試験に関する問い合わせ先

〒192-0394 東京都八王子市鎌水2-1723 多摩美術大学教務部入試課

問い合わせフォーム：<https://www.tamabi.ac.jp./contact/nyushi/>

受付時間 9：00～17：00（日曜・祝日・休暇期間中を除く）

目次

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	03
入試コンセプト	03
募集人員	04
出願資格	04
出願資格の事前確認について	05
受験上の配慮について	05
出願期間	06
出願から合格発表までの流れ	06
出願書類	09
受験上の注意	11
選考方法	12
入学試験日程・科目	12
提出作品等	13
入学試験科目・持参用具	14
採点基準	15
補欠について	18
入学手続期限	18
学費	18
減免措置について	19
入学	19
おことわり	19
個人情報の取り扱いについて	19
入学試験会場	20
各種奨学金制度	20

出願用所定用紙

履歴書	22
志望理由書	23
在留資格証貼付用紙	24
出願書類チェック用紙	25

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

人間が持つ創造性とは、未来を切り拓いていく力です。さまざまな表現のかたち、さまざまな生活のかたち、さまざまな社会のかたちを創造していく力です。

多摩美術大学は、大学の理念である「自由と意力」に共鳴し、自らの持つ創造性を、芸術を通して実現していかうと考えてくださる皆さんを、世界から幅広く、積極的に受け入れていきたいと考えています。

芸術に関心を持ち、芸術を志す人であればどなたでも、歓迎します。人間にとっての創造性とは、誰もが持ち、誰もが伸ばしていける力であると信じているからです。そうした皆さんとともに、人間の持つ未知なる力を開拓し、開花させていきたいと願っています。

多摩美術大学が育んでいきたいのは、なによりも、皆さんが潜在的に持っている表現者としての可能性です。それらは、三つの項目に集約されます。

「観察する力と思考する力」、「構想する力と実行する力」、「創造する力と表現する力」。

より具体的に述べれば、自らを批判的に反省し主体的かつ積極的な行動がとれること、公共性と協調性を学び責任感を持って課された仕事をやり遂げられること、異なった文化、他者とのコミュニケーションを学び、未来を創出できることです。

多摩美術大学は、皆さんが持つ表現者としての可能性をともに考え、その実現に協力し、強く支援することを約束します。

高等学校の教育課程を学んだ人、もしくはそれに準ずる資格を持った人であれば誰もが、多摩美術大学の入学試験を受験することができます。試験では、与えられた課題を解決するだけでなく、そこから新たな主題を発見できるかどうかを、多様な試験の方法を用いて評価します。その柱となるのは、基礎的なコミュニケーション力、創造的な表現力です。現在持っている表現の能力を計るものだけではなく、未来にひらかれた未知なる表現の可能性を求めます。

入試コンセプト

世界からの優れた人材が、日本人学生と交流を持ち、互いに刺激しあうことで、世界水準の質の高い美術創作が出来る環境を構築することを目的としています。

試験科目としては、『美術に対する考え方』および『日本語能力』をはかるための「小論文」「面接」と、各学科における実技の力を見るための「専門試験（芸術学科は小論文）」を課しています。

募集人員

すべての学科・専攻・コースにおいて若干名。

(注) 複数の学科・専攻・コースへの出願はできません。

出願資格

日本国籍を有しない者および日本国の永住許可（特別永住者を含む）を得ていない者で①と②の条件を満たす者。

①外国において正規の学校教育における12年の課程を修了した者または2026年3月31日までに修了見込の者でその国において大学入学資格を有する者、またはこれに準ずる者。(※)

※出願資格の事前確認

次のいずれかに該当する場合、P05の「出願資格の事前確認について」を読み、事前確認を行ってください。

- (1) 外国における12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者。
- (2) 外国における高校に対応する学校の課程（12年未満）の修了（学力認定試験の合格を含む）＋文部科学大臣が指定した準備教育課程（もしくは研修施設の課程）を修了した者。
- (3) 文部科学大臣が指定したウクライナ、ウズベキスタン、カザフスタン、スーダン、ベラルーシ、ペルー、ミャンマー、ロシアの課程を修了した者。
- (4) 日本において、文部科学大臣が指定したインターナショナルスクールの課程（12年）を修了した者。
- (5) 日本において、文部科学大臣が指定したインターナショナルスクールの課程（12年未満）を修了＋文部科学大臣が指定した準備教育課程を修了した者。
- (6) 国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベル、インターナショナルAレベル資格、ヨーロッパ・バカロレア資格を保有する者。
- (7) 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）の認定を受けた教育施設の12年課程を修了した者。

②次のいずれかに該当する者。

1. 日本学生支援機構が運営する「日本留学試験（EJU）」において、2023年6月・11月、2024年6月・11月、2025年6月実施のいずれかを受験し、「日本語」の【読解＋聴解・聴読解（各200点、合計400点）】で220点以上を取得した者。
2. 国際交流基金・日本国際教育支援協会が運営する「日本語能力試験（JLPT）」において、2023年7月・12月、2024年7月・12月、2025年7月実施のいずれかを受験し、N2以上に合格した者。

※指定日までに資格の確認ができなかった場合、出願を認めない場合があります。また、国による教育制度が異なることから出願を認めないこともあります。

※出願資格について不明な点がある場合は、教務部入試課へメールでお問い合わせください。

出願資格の事前確認について

出願資格の事前確認が必要な者（P.04の「※出願資格の事前確認」の（1）～（7）に該当する者）は、指定日までに下記の内容でメール（nyushi@tamabi.ac.jp）を送ってください。

指定日までに出願資格の確認ができなかった場合、出願を認めない場合があります。また、国により教育制度が異なることから、正規の学校教育を修了していることが確認できない場合は、出願を認めないことがあります。

事前確認締切日：2025年10月1日（水）17：00まで

【件名】

氏名／外国人留学生選抜・出願資格事前確認

【内容】

- 1) 生年月日：
- 2) 国籍：
- 3) 学歴（小学校入学から高等学校卒業まで）：
例）〇〇年〇〇月～〇〇年〇〇月 ABC小学校（国名）
〇〇年〇〇月～〇〇年〇〇月 DEF中学校（国名）
〇〇年〇〇月～〇〇年〇〇月 GHI高校（国名）
※転学等があった場合は、そのことも詳細に書いてください。
- 4) 修了している教育課程に関する情報：
※卒業（見込）の高校の教育課程が、所在国（卒業した高校が実際に位置する国）の正規教育課程であることが確認できる資料をメールに添付してください。
例）・高校からの卒業証明書および成績証明書
・国際バカロレア（IBDP）、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベル、インターナショナルAレベル、ヨーロッパ・バカロレアなどの資格取得有無
・卒業（見込）の高校のWEBサイトのURL
・インターナショナルスクールを卒業（見込）の場合は、国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）の認定を受けた学校であることが分かる資料

受験上の配慮について

身体機能に障がいがあるなど、受験上および修学上特別な配慮が必要な場合は、出願に先立ち、2025年10月6日（月）17:00までに必ず教務部入試課（問い合わせフォーム：<https://www.tamabi.ac.jp/contact/nyushi/>）まで問い合わせてください。学生生活に相当程度の困難が予想される場合は事前相談を行いますので、前記期日以前に問い合わせてください。入学試験直前に骨折するなど、緊急に受験上特別な配慮が必要となった場合についても、至急、上記問い合わせ先までご連絡ください。

なお、障がい学生支援については以下のURLにてご案内しています。本学入学試験にあたっては「障がいのある受験生の方へ」項目にある「障がいのある受験生への支援の流れ」をご確認ください。

<https://www.tamabi.ac.jp/campus-life/supports/disability-support/>

出願期間

- ・「WEB出願登録」、「入学検定料支払」……2025年11月1日(土)13:00から11月10日(月)18:00まで
 - ・「出願書類の郵送」……2025年11月1日(土)から11月10日(月)消印有効
- ※海外から郵送の場合は11月10日(月)必着

出願から合格発表までの流れ

- 出願する入試種別や専攻に間違いがないよう注意してください。
- 出願書類に不備・虚偽の記載があった場合は出願が認められません。また、入学取消しや退学となる場合があります。
- 検定料支払の完了後に出願を取り消す・変更することはできません。
- 一度受領した出願書類および検定料はいかなる理由においても返還しません。
- 出願を辞退する場合は、必ず入試課 (nyushi@tamabi.ac.jp) に連絡してください。

出願の手順



STEP 1…出願登録

WEB出願ページ (<https://www.tamabi.ac.jp/admissions/apply/>) にアクセスする。
「はじめて出願する方 WEB出願サイト」を選択する。



出願期間
2025 年
11 月 1 日
～
11 月 10 日

入試種別と専攻を選択

出願する入試種別や専攻に間違いがないように注意してください。



個人情報を入力、顔写真のアップロード

すべての項目を入力後、出願登録内容の確認画面が表示されますので登録内容に間違いがないか確認してください。

※出願登録を完了すると登録内容の変更や取り消しはできません。

※登録内容に誤りがある場合は検定料を支払う前に最初から出願登録をやり直してください。

《顔写真について》

画像はVGA (640×480pixel) サイズ以上でJPEG形式にしてください。画像に加工を施したものは認めません。出願写真として適切でないと判断された場合は、再提出になることがあります。期限内に再提出を行わない場合、出願を受理しません。



出願期間
2025 年
11 月 1 日
～
11 月 10 日

STEP 2…検定料の支払い

検定料（50,000円）の支払い

登録内容の確認後、検定料支払方法を選択してください。

コンビニ、金融機関ATM【Pay-easy】、クレジットカードいずれかの支払方法を選択してください。



クレジットカード	VISA、Mastercard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club
コンビニ	セブンイレブン、ファミリーマート、ローソン、ミニストップ、デイリーヤマザキ、セイコーマート
金融機関ATM	Pay-easyが利用可能なATM

検定料の支払いには手数料990円が別途必要です。

※検定料の支払いが完了すると出願登録が確定されます。

※検定料の支払い後に出願登録した入試種別や専攻の変更や取り消しはできません。

※出願期間内に検定料の支払いができなかった場合、出願は無効となります。

出願登録と検定料の支払いは出願期間最終日の18:00までに完了してください。

STEP 3…出願書類の郵送 & 提出

志願票と宛名ラベルをA4サイズで印刷して出願書類を大学へ送付する



- ・検定料支払後、マイページで志願票と宛名ラベルがダウンロードできるようになります。
- ・そのほかの出願書類P.09や作品など提出物の提出方法はP.13を確認してください。

出願書類の郵送期限

日本国内から郵送	2025年11月1～10日（消印有効） 市販の角 2 サイズ封筒に宛名ラベルを貼付して志願票とその他の出願書類を同封して、簡易書留・速達で郵送してください。
日本国外から郵送	2025年11月1～10日（出願期間内に必着） DHL、FedEx、EMS等で志願票と宛名ラベルを同封して発送してください。 Address : Tama Art University Admissions Section 2-1723 Yarimizu, Hachioji, Tokyo, 192-0394 Japan

※出願内容に不備がある場合、出願登録した電話番号またはメールアドレスに連絡します。

※出願書類の到着や不備の有無を確認するためのお問い合わせには対応できません。

出 願 完 了

出願登録後～合格発表

受験票印刷

2025 年
12 月 11 日
13:00
～
～

マイページにログインし受験票と試験当日に関する案内文を確認する



試験場や集合時間などの詳細はマイページの案内文を確認してください。

入学試験日

2025 年
12 月 18 日
～
12 月 19 日

受験票は必ず印刷して持参してください。
試験当日の実施情報は<https://www.tamabi.ac.jp/admissions/exam-info/>をご覧ください。
天候や公共交通機関の運行状況等により試験開始時間に変更がある場合はこちらでお知らせします。

合格発表

2025 年
12 月 24 日
13:00
～
12 月 31 日

合否案内サービス (<https://www.gouhi.com/tamabi/>) にアクセスし受験番号、生年月日を入力して合否確認してください。期間外は見ることはできません。
合格者には「合格通知書」を発送します。合格通知書をもって正式な合格とします。
電話やメールでの合否確認には一切応じません。

入学手続き

2025 年
12 月 24 日
～
2026 年
1 月 19 日

入学手続要項に従って入学手続きを行ってください。
なお、入学手続要項は合格者に対してのみ合格発表時に別途案内いたします。

出願書類

次の中で該当する全ての書類を表面に宛名ラベル（出願登録後に各自で印刷）を貼った任意の角2サイズ以上の封筒で一括郵送してください。

〔注意〕志願者と出願書類等の姓または名が異なる場合は、同一人物であることを証明する書類（公的機関が発行）を提出してください。

提出書類	対 象	備 考																															
①志願票	全員	WEB出願のマイページから印刷してください。																															
②履歴書[P.22]	全員	所定用紙に直筆で記入してください。																															
③志望理由書[P.23]	全員	所定用紙に直筆で記入してください。																															
④在留資格証貼付用紙 [P.24]	全員	・ パスポートの顔写真ページのコピーを貼付してください。 【日本国内に在留の者】 ・ 在留カード(特別永住者は特別永住者証明書)の表裏両面のコピーを貼付してください。 ・ 裏面に何も記載がない場合でも必ず表裏両面のコピーを貼付してください。																															
⑤出願書類チェック用紙 [P.25]	全員	所定用紙に直筆で記入してください。																															
⑥日本語試験結果の証明書	全員	●実施年月 出願する年の第1回試験から遡り5回分までの試験結果のみ認めます。																															
		<table><tr><td></td><td colspan="2">前々年</td><td colspan="2">前年</td><td colspan="3">今年</td><td rowspan="4">入学試験</td></tr><tr><td>日本留学試験(EJU)</td><td>第1回試験 2023年6月</td><td>第2回試験 2023年11月</td><td>第1回試験 2024年6月</td><td>第2回試験 2024年11月</td><td>第1回試験 2025年6月</td><td rowspan="3">出願期間</td><td>第2回試験 2025年11月</td></tr><tr><td>日本語能力試験(JLPT)</td><td>第1回試験 2023年7月</td><td>第2回試験 2023年12月</td><td>第1回試験 2024年7月</td><td>第2回試験 2024年12月</td><td>第1回試験 2025年7月</td><td>第2回試験 2025年12月</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>		前々年		前年		今年			入学試験	日本留学試験(EJU)	第1回試験 2023年6月	第2回試験 2023年11月	第1回試験 2024年6月	第2回試験 2024年11月	第1回試験 2025年6月	出願期間	第2回試験 2025年11月	日本語能力試験(JLPT)	第1回試験 2023年7月	第2回試験 2023年12月	第1回試験 2024年7月	第2回試験 2024年12月	第1回試験 2025年7月	第2回試験 2025年12月							
			前々年		前年		今年			入学試験																							
		日本留学試験(EJU)	第1回試験 2023年6月	第2回試験 2023年11月	第1回試験 2024年6月	第2回試験 2024年11月	第1回試験 2025年6月	出願期間	第2回試験 2025年11月																								
		日本語能力試験(JLPT)	第1回試験 2023年7月	第2回試験 2023年12月	第1回試験 2024年7月	第2回試験 2024年12月	第1回試験 2025年7月		第2回試験 2025年12月																								
●出願資格におけるスコアまたはレベル条件																																	
<table><tr><td>日本留学試験(EJU)</td><td>「日本語」の【読解＋聴解・聴読解(各200点、合計400点)】で220点以上を取得</td></tr><tr><td>日本語能力試験(JLPT)</td><td>N2以上に合格</td></tr></table>	日本留学試験(EJU)	「日本語」の【読解＋聴解・聴読解(各200点、合計400点)】で220点以上を取得	日本語能力試験(JLPT)	N2以上に合格																													
日本留学試験(EJU)	「日本語」の【読解＋聴解・聴読解(各200点、合計400点)】で220点以上を取得																																
日本語能力試験(JLPT)	N2以上に合格																																
●提出物																																	
<table><tr><td>日本留学試験(EJU)</td><td>「成績通知書」のコピー、もしくは「成績確認書」</td></tr><tr><td>日本語能力試験(JLPT)</td><td>「認定結果及び成績に関する証明書」のコピー</td></tr></table>	日本留学試験(EJU)	「成績通知書」のコピー、もしくは「成績確認書」	日本語能力試験(JLPT)	「認定結果及び成績に関する証明書」のコピー																													
日本留学試験(EJU)	「成績通知書」のコピー、もしくは「成績確認書」																																
日本語能力試験(JLPT)	「認定結果及び成績に関する証明書」のコピー																																
⑦出身学校(高等学校)の卒業(見込)証明書 (Certificate of Graduation/ 毕业证书 / 졸업 증명서)	全員	・ 2025年4月以降に発行されたものを提出してください。 ・ 英語または日本語で書かれたものを提出してください。その他の言語で書かれている場合は『証明書の原本』と『公的機関や日本語学校が英語または日本語に翻訳した証明書』を提出してください。 ・ 高等学校を転校している場合は在籍した全ての高等学校の証明書を提出してください。																															
⑧出身学校(高等学校)の成績証明書	全員	[注意]卒業時に証明書が1通しか発行されず、出身学校から証明書の再発行ができない場合…… ①出願時には証明書のコピーを提出してください。 ②出願書類に「証明書の原本を試験当日に提出する」と書いたメモを同封してください。 ③試験当日に手元にある証明書の原本を入試課に提出してください(証明書は確認後、返却します)。																															

《中国国内の教育機関を卒業（見込）の者は以下の証明書の提出のみ認めます》

卒業証明書	下記のいずれかを1点 ①中国高等教育学生信息网（CHSI）で照会できる英文証明書「Verification Report of China Secondary Education Qualification Certificate」をA4サイズに印刷したもの ②CHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構が発行する「中等教育学歴認証（英語版）」の原本 ③卒業（見込）の教育機関で発行した卒業証明書（日本語または英語）の原本およびCHSIで照会できる「高中卒業水平考試」の英文証明書「Verification Report of China High School Academic Proficiency Test (Huikao) Results」をA4サイズに印刷したもの ※中等専門学校卒業（見込）などを理由に上記のいずれも発行ができない場合は、管轄地域政府が発行した卒業証書（表紙含む）のコピーを提出してください。
成績証明書	卒業（見込）の教育機関で発行した成績証明書（日本語または英語）の原本

受験上の注意

1. 必ず試験開始30分前までに入構してください。
2. 小論文試験場には、試験開始時刻より45分前から入場できます。小論文試験の全体説明がありますので、試験場には試験開始30分前までに着席してください。
専門試験・面接の試験場には、試験開始時刻より30分前から入場できます。また、試験前に注意事項の説明があります。
3. 試験開始後30分以内の遅刻に限り受験を認めます。
4. 遅刻した場合は、いかなる理由であっても試験時間は延長しません。
5. 1科目でも試験を受けないと失格となり、以降の試験は受けられません。
6. 受験票を持参しないと試験場に入場できません。受験票を忘れた場合は係員に申し出てください。
7. 試験では辞書、ノート、メモ等を参照することはできません。違反した場合は、理由を問わず不正行為として退場を命じます。
8. 試験が午後にわたる場合は昼食を持参してください。キャンパス内で昼食を買うことはできません。また、キャンパス外に出ることはできません。
9. 実技試験の用紙等は大学で用意します。
10. 用具などの貸し借り、共用は認めません。
11. 持参用具の使い方は自由ですが、他の受験生に迷惑をかける恐れのある行為を禁じます。
12. 答案用紙の指定欄以外に本人の氏名や受験番号等を記載しないでください。
13. 各自の試験場および指定された場所以外には立ち入らないでください。
14. 試験場内には時計はありません。必要な方は各自持参してください。ただし、携帯電話やスマートウォッチおよび計算・辞書・通信・撮影・アラーム機能などがある時計の使用は禁止します。また、秒針音の大きな時計は使用できない場合があります。
15. 試験棟内および試験中は、通信機器（携帯電話・スマートフォン・PC・スマートウォッチ等）を使用することはできません。違反した場合は不正行為とみなし、ただちに退場を命じ、失格（不合格）とします。
16. 受験生以外は入構できません。
17. キャンパス内に自動車等車両の乗り入れはできません。
18. 感染症（学校保健安全法で出席の停止が定められているインフルエンザ、麻疹（はしか）、新型コロナウイルス感染症等）に罹患した場合、他の受験生や試験監督者等にひろがる恐れがありますので、原則として受験できません。
19. 天候や公共交通機関の乱れにより、試験の開始や終了の時刻、試験時間を調整することがあります。
20. 本要項に変更があった場合は、本学WEBサイトや試験当日に指示します。

選考方法

小論文、専門試験、面接、提出書類等を総合して選考します。

入学試験日程・科目

2025年12月18日（木）、12月19日（金）

小論文 —— 問題は日本語で出題され、解答を日本語で記述します。※辞書は使用できません。

専門試験 —— 各学科・専攻により問題・試験終了時間が異なります。詳しくは以下の表でご確認ください。

面接 —— 時間は試験初日（12月18日）に指示します。※面接開始時間は夕方以降になることがあります。

学科・専攻・コース	試験会場	12月18日（木）		12月19日（金）	12月20日（土）
		10:00～11:30	13:00～ ※（ ）は終了時間	試験初日に指示	試験予備日
絵画学科日本画専攻	八王子キャンパス	小論文	水彩（人物） （～18:00）	面接	※志願者数が多い場合は12月20日（土）にも試験を実施します。 その場合は本学WEBサイトにて事前に指示します。
絵画学科油画専攻		小論文	油彩 （～18:00）	面接	
彫刻学科		小論文	立体造形 （～16:00）	面接	
工芸学科		小論文	鉛筆デッサン （～17:00）	面接	
生産デザイン学科 プロダクトデザイン専攻		小論文	デザイン （～16:00）	面接	
生産デザイン学科 テキスタイルデザイン専攻		小論文	鉛筆デッサン・色彩構成 （～18:00）	面接	
建築・環境デザイン学科		小論文	鉛筆デッサン （～16:00）	面接	
情報デザイン学科 —メディア芸術コース —情報デザインコース		小論文	鉛筆デッサン （～16:00）	面接	
芸術学科		小論文	小論文 [芸術学科専門試験] （～14:30）	面接	
演劇舞踊デザイン学科※1 —演劇舞踊コース	上野毛キャンパス	小論文		身体表現 （10:00～12:00）	面接
演劇舞踊デザイン学科※1 —劇場美術デザインコース		小論文	鉛筆デッサン （～16:00）	面接	

※1 演劇舞踊デザイン学科は試験を上野毛キャンパス（東京都世田谷区上野毛3-15-34）にて実施します。

絵画学科版画専攻は1次選考通過者のみ、受験が可能です。

学科・専攻・コース	試験会場	1次選考結果発表	2次選考			
		12月11日（木） 13:00～	12月18日（木）		12月19日（金）	
絵画学科版画専攻	八王子キャンパス		10:00～11:30	13:00～17:00	面接	
		※WEBサイトにて 1次選考結果発表	小論文	選択A 選択B		
				1科目を選択 出願時に 色彩表現 カラージュ 「写真」		

※絵画学科版画専攻の1次選考は、出願時に提出されたポートフォリオ及び志願書・履歴書等による書類審査を行います。

グラフィックデザイン学科、統合デザイン学科は、1次選考合格者のみ2次選考の受験が可能です。

学科・専攻・コース	1次選考（全員）			2次選考（1次選考合格者のみ）
	12月18日（木）			12月19日（金）、20日（土）※3
	10:00～11:30	13:00～16:00	20:30～	試験初日に指示
グラフィックデザイン学科 統合デザイン学科※4	小論文	鉛筆デッサン	WEBサイト※2にて 1次選考合格発表	面接

※2 1次選考の合格発表については20:30以降、WEB出願サイトのマイページに掲載します。

※3 志願者数が多い場合は、12月20日（土）にも試験を実施します。その場合は本学WEBサイトにて事前に指示します。

※4 統合デザイン学科は試験を上野毛キャンパス（東京都世田谷区上野毛3-15-34）にて実施します。

提出作品等

1. 提出物は、必ず本人が所定の日時・場所に提出してください。別途指示がある場合は受験票印刷開始日にWEB出願サイトのマイページにて指示します。
2. 提出物は、試験終了後に持ち帰ってください。ただし、出願時の提出物は事由のいかんを問わず返却しません。
3. 出願時における提出物は、出願書類と同封し郵送してください。
4. 指定した提出物以外の持込みは認めません。
5. 指定された提出期日までに提出物を提出できない場合は失格となり、試験を受けることはできません。

学科・専攻・コース	提出物・点数等	提出日
絵画学科日本画専攻	作品50号程度1点 ※その他ポートフォリオがあれば提出可。	面接日
絵画学科油画専攻		
絵画学科版画専攻	1次選考提出物 ・ポートフォリオ（A4サイズ1冊ファイル・冊子等形式は任意） ・ポートフォリオとは、作品の写真を入れたものとします。 1次選考通過者提出物 ・作品（5点以上10点以内）デッサン、油彩、水彩、ドローイング、版画、デジタルプリント、立体、コラージュ、写真など自由です。 ・作品サイズは面接当日に持参できる大きさとして。 ・組作品に関しては1点としても構いません。 ・ドローイングブック、写真集、ないしはアートブックなども作品の1点として提出することが可能です。	ポートフォリオ …出願時 作品 …面接日
彫刻学科	ポートフォリオ1冊 ・これまでの作品や活動記録などをまとめたもの。 ・動画作品がある場合は、動画共有サイト等にアップロードのうえ、視聴可能なURLのQRコードを添付してください。 ・A3サイズ以内のファイルにまとめて提出してください。 ・作品資料は面接時の資料として使用します。	出願時
工芸学科	ポートフォリオ (A3サイズ以下のファイルで持参してください)	面接日
グラフィックデザイン学科		
生産デザイン学科 プロダクトデザイン専攻		
生産デザイン学科 テキスタイルデザイン専攻	①作品3点（過去3年間に制作した作品。平面、立体は問わない。本人が持参できる大きさのもの） ②鉛筆デッサン・色彩構成ファイル1冊（過去1年間に本人が制作した鉛筆デッサン5点、色彩構成5点の実物をまとめたファイル）	面接日
建築・環境デザイン学科		
情報デザイン学科 —メディア芸術コース	作品またはポートフォリオ（デジタル作品以外は原本に限る） ※映像作品は、ノート型コンピュータやタブレット端末の持参による作品プレゼンテーションも可能です。	面接日
情報デザイン学科 —情報デザインコース	作品またはポートフォリオ（いずれの場合も、作品は5点以上） ※映像などスクリーン表示をする作品は、ノート型コンピュータやタブレット端末の持参による作品プレゼンテーションを原則とします。外部ディスプレイに接続する場合は、HDMI出力の可能なディスプレイアダプタを持参すること。 機材その他によって再生できない場合のプレゼンテーション方法も準備しておくこと。	面接日
芸術学科		
統合デザイン学科		
演劇舞踊デザイン学科 —演劇舞踊コース		
演劇舞踊デザイン学科 —劇場美術デザインコース	作品およびポートフォリオ ※映像作品をプレゼンテーションする場合は、再生機を持参してください。	ポートフォリオ …出願時 作品 …面接日

入学試験科目・持参用具

- 表示された持参用具以外の使用や参考資料等の持参は認めません。
- 専門試験（実技）においては、**受験番号・氏名記入用ボールペン（黒）**を持参してください。

学科・専攻	試験科目	持参用具
全学科・専攻	小論文	鉛筆（黒、HBまたはB）、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り
	面接	提出作品等は学科・専攻により異なります（13ページを参考）

学科・専攻	試験科目	持参用具
絵画学科日本画専攻	水彩（人物）	水彩用具一式、鉛筆、消具、ナイフ、フィクサティブ（定着液） ※カルトン、パネルは不要です。
絵画学科油画専攻	油彩	油彩用具一式（アクリル絵具使用可）
絵画学科版画専攻	色彩表現	水彩絵具（透明、不透明共に可）、色鉛筆、筆、筆洗、ぞうきん、パレット、絵具皿、カッターナイフ、はさみ、鉛筆、消しゴム、羽ばうき、直定規（60cmまで）、三角定規（30cm程度まで）、コンパス、烏口、溝引き用ガラス棒、マスキングテープ ※カルトン、パネルは不要です。 ※イラストボード（B3サイズ）は大学で用意します。
	コラージュ「写真」	ハサミ、カッターナイフ、糊（スティック糊、ペーパーセメントなど）、鉛筆（HB）、消しゴム、直定規（60cmまで）、三角定規（30cmまで）、コンパス ※カルトン、パネルは不要です。 ※イラストボード（B3サイズ）は大学で用意します。
彫刻学科	立体造形	特になし
工芸学科	鉛筆デッサン	鉛筆デッサン用具一式、フィクサティブ（定着液） ※カルトン、パネルは不要です。
グラフィックデザイン学科	鉛筆デッサン	鉛筆（黒各種）、消具等デッサン用具 ※カルトン、パネルは不要です。
生産デザイン学科 プロダクトデザイン専攻	デザイン	鉛筆デッサン用具一式 ※カルトン、パネルは不要ですが、持参も可能です。
生産デザイン学科 テキスタイルデザイン専攻	鉛筆デッサン・色彩構成	鉛筆デッサン用具一式、水彩用具一式（ポスターカラー・ガッシュなどの不透明水性絵具に限る）、三角定規、物差し ※カルトン、パネルは不要です。
建築・環境デザイン学科	鉛筆デッサン	鉛筆（黒各種）、消具等デッサン用具 ※カルトン、パネルは不要です。
情報デザイン学科 —メディア芸術コース	鉛筆デッサン	鉛筆デッサン用具一式、フィクサティブ（定着液） ※カルトン、パネルは不要です。
情報デザイン学科 —情報デザインコース	鉛筆デッサン	鉛筆デッサン用具一式、フィクサティブ（定着液） ※カルトン、パネルは不要です。
芸術学科	小論文 （芸術学科専門試験）	鉛筆（黒、HBまたはB）、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り ※語学辞書持込可（電子辞書を除く）。
統合デザイン学科	鉛筆デッサン	鉛筆（黒各種）、消具等デッサン用具 ※カルトン、パネルは不要です。
演劇舞踊デザイン学科 —演劇舞踊コース	身体表現	動きやすい服装、動きやすい靴（上履き）、水分補給用の飲み物
演劇舞踊デザイン学科 —劇場美術デザインコース	鉛筆デッサン	鉛筆デッサン用具一式、フィクサティブ（定着液） ※カルトン、パネルは不要です。

採点基準

学科・専攻	入学試験科目	採点基準
全学科共通	小論文	・ 文の構成が整っており基本的な日本語の能力を有しているか ・ 美術・デザインに対する興味・関心が高いか ・ 大学における教養教育を修得する上で基礎的な能力を幅広く有しているか ・ 出題に対して真摯に向き合っているか ・ 独創的で創造性にあふれているか
絵画学科日本画専攻	水彩（人物）	・ 観察力・描写力の確かさ ・ 独自の色彩感覚・構成力があるか ・ 出題内容の把握および理解力 ・ 自由で個性的な表現力
	面接	・ 提出作品を含め総合的に判断
絵画学科油画専攻	油彩	・ 出題内容の把握・理解 ・ 基礎的な表現力・描写力 ・ 独創性（オリジナリティ） ・ 作品への意欲的取り組み ・ 魅力ある感性
	面接	・ 留学の必然性 ・ 大学、学部志望理由 ・ 制作意欲 ・ 入学以降の展望 ・ 日本語能力
絵画学科版画専攻	選択A 色彩表現	・ 理解力＝出題内容をしっかりと理解し、積極的に取り組んでいるか ・ 発想力＝出題から造形化されるアイデアが優れているか ・ 表現力＝アイデアをより効果的に造形化する力があるか ・ 完成度＝造形的に充実し、説得力のある表現になっているか ・ 独創性＝独自の視点、感覚をもっているか
	選択B コラージュ 「写真」	・ 映像感覚＝写真イメージに対してどのようにアプローチしているか。 ・ 編集力＝写真を選択し、組み合わせ、編集する力があるか ・ 構想力＝作品のテーマ、コンセプトを構想する力があるか ・ 独創性＝独自の視点、感覚をもっているか ・ 完成度＝コラージュとしての完成度があるか
	面接	・ 日本語能力＝質問を十分に理解し、的確に返答できるか ・ 完成度＝作品とともにポートフォリオ自体に完成度があるか ・ 意欲・積極性＝志望動機は明確であるか、学業や制作に意欲があるか ・ プレゼン力＝持参した作品を基に自身の考えを明確に述べられるか、説得力をもっているか ・ 計画力＝入学後の研究に展望をもち、その実現に何が必要であるか把握しているか
彫刻学科	立体造形	・ 造形力 — 対象の観察 ・ 構成力 — 空間の構成 ・ 空間表現 — 空間認識 ・ 表現感覚 — 個性的感覚 ・ 理解力 — 出題内容の理解
	面接	・ 本学への進学目的が明確か ・ 独自の研究テーマを持っているか ・ 具体的な志望研究領域があるか ・ 将来への展望が明確か ・ 自分の意志を明瞭に述べられるか
工芸学科	鉛筆デッサン	・ 理解力＝問題内容の理解が正しいか ・ 描写力＝構図、立体認識ができているか ・ 観察力＝物質感を的確にとらえているか ・ 空間把握＝物と物の関係を的確にとらえているか ・ 個性＝独自の表現があるか
	面接	・ 学科の特色を理解しているか ・ 志望動機が明確であるか ・ 自分の考えで語れるか ・ 学業への熱意 ・ 質問についての理解と、返答の的確さ

学科・専攻	入学試験科目	採点基準
グラフィックデザイン学科	鉛筆デッサン	・理解力＝問題の把握・理解が正しいか ・伝達力＝問題の目的や状況を正確に表現しているか ・発想力＝課題を造形化するアイデアが優れているか ・描写力＝構図、形、動き、光、量感などを描写することに必要な技術が優れているか ・個性＝デッサンからうかがえる品格、感性に優れているか
	面接	・日本語日常会話が行えるか ・専門分野の用語が理解できるか ・入学志望理由が明確であるか ・授業への取り組みの意欲があるか
生産デザイン学科 プロダクトデザイン専攻	デザイン	・理解力＝問題の把握・理解が適切か ・発想力＝アイデアが優れているか ・独創性＝他にないアイデアか ・実現力＝アイデア具体化方法の知識があるか ・表現力＝アイデアが伝わる表現か
	面接	・授業に必要な対話力はあるか ・本専攻の内容を理解しているか ・本専攻への入学意図は明確か ・自分の意見を述べられるか ・学習意欲が感じられるか
生産デザイン学科 テキスタイルデザイン専攻	鉛筆デッサン・色彩構成	・理解力＝出題の意図を把握し理解しているか ・観察力＝対象を的確にとらえているか ・伝達力＝制作のテーマが伝わるように表現されているか ・表現力＝独自の色彩感覚で形態との調和がとれた表現ができているか ・完成度＝表現材料の扱いが丁寧で、仕上がりが優れているか
	面接	・自分の考えを語ることができるか ・学習意欲を感じられるか ・授業についていける日本語力があるか ・本専攻での修学の意志を述べることができるか ・志望動機がはっきりしているか ・入学後の順応性をそなえているか ・持参した作品に関する説明を日本語で的確にできるか
建築・環境デザイン学科	鉛筆デッサン	・理解力＝出題の意図と与条件を理解しているか ・想定力＝モチーフによる立体構成の意図が明確かどうか ・構成力＝想定に基づく立体構成が的確かどうか ・観察力＝かたち、光、量感、奥行き感を的確に捉えているか ・表現力＝かたち、光、量感、奥行き感が表現できているか
	面接	・志望理由が明確であるか ・本学科の教育内容を理解しているか ・授業に必要な対話力はあるか ・授業への取り組みの意欲があるか ・入学後の順応性を備えているか
情報デザイン学科	鉛筆デッサン	・見る力＝対象の形を正確に捉え認識できるか ・技術力＝基本的な表現技術があるか ・構成力＝表現内容を組み立て配置ができるか ・表現力＝観察に基づく表現ができているか ・完成度＝課題が作品として完成しているか
	面接	・留学の意図や目標が明確であるか ・デザイン、アートに関連した基礎知識があるか ・基本的な表現技術が身についているか ・日本語による日常的なコミュニケーションが可能か ・学科、コースの制作、教育内容やカリキュラムを理解しているか
芸術学科	小論文 [芸術学科専門試験]	・言語運用力＝日本語の読解と表現の能力が十分か ・思考力＝問題をどれだけ深く考察できているか ・読解力＝課題を正確に読み取れているか ・理解力＝確実な事実認識ができているか ・表現力＝客観的な文章にまとめる能力がすぐれているか ・独創性＝独自の発想や感性にすぐれているか
	面接	・志望理由 ・芸術に対する考え方 ・芸術学科の特色を理解しているか ・学業への熱意 ・日本語能力

学科・専攻	入学試験科目	採点基準
統合デザイン学科	鉛筆デッサン	・理解力＝問題の把握・理解が正しいか ・観察力＝日常の気付きからアイデアを導き出しているか ・発想力＝イメージを具体化するアイデアが優れているか ・描写力＝構図、形、光、量感などを描写することに必要な技術が優れているか ・視 点＝事象を捉える感覚とその表現が適正で感性に優れているか
	面接	・入学志望理由が明確であるか ・本学科の内容を理解しているか ・授業に必要な日本語力はあるか ・授業への取り組みの意欲があるか
演劇舞踊デザイン学科 —演劇舞踊コース	身体表現	・理解力＝課題の内容や意図を正しく受け取ることができるか ・意欲性＝個人と集団のいずれにおいても、積極的に課題や創作へ取り組んでいけるか ・独創性＝自らの身体を使った表現に独自の創造性が感じられるか ・観察力＝相手や自分の身体と言葉の表現に応じてさらなるイメージを発想することができるか ・協力性＝異なる環境や立場の相手と助け合い、同じ目標に向かって行動できるか
	面接	・異文化コミュニケーションへの意欲 ・上演芸術への理解と情熱 ・学科とコースの特色を理解しているか ・表現活動歴 ・協調性があるか
演劇舞踊デザイン学科 —劇場美術デザインコース	鉛筆デッサン	・理解力＝問題の把握・理解が適切か ・表現力＝手の表現、光の意識、空間把握ができているか ・描写力＝基本的な表現技術と丁寧な描写力があるか ・独創性＝独自の構図や、創造性が感じられるか ・感 性＝柔軟な発想、魅力ある表現、感動させる力があるか
	面接	・日本語会話能力 ・学科の特色を理解しているか ・協調性があるか ・授業への熱意と適応力があるか ・作品の説明が的確であるか

補欠について

補欠者は、前項可否案内サービスにて確認ができます。補欠繰り上がりの連絡は2026年1月20日（火）から3月31日（火）までの間に、繰り上がりの対象となった方へ随時連絡します。

入学手続期限

2026年1月19日（月）

期限までに学費などの納入金を振り込み、入学手続書類を郵送（消印有効）してください。

学費

2026年度学費は未定のため、2025年度学費を参考に掲載します。

単位（円）

学科・専攻	納入金 (入学時・9月分納可)			内 訳						
	入学時	9月	合計	学 費					諸 費 用	
				入学金 ※1	授業料	施設費	維持費	実習費	私用材料等一括 納入金 ※2	校友会費 ※3
絵画学科日本画専攻	1,196,500	847,500	2,044,000	230,000	1,247,000	350,000	50,000	48,000	89,000	30,000
絵画学科油画専攻	1,117,500	842,500	1,960,000	230,000	1,247,000	350,000	50,000	38,000	15,000	30,000
絵画学科版画専攻	1,164,000	842,500	2,006,500	230,000	1,247,000	350,000	50,000	38,000	61,500	30,000
彫刻学科	1,147,000	912,000	2,059,000	230,000	1,247,000	350,000	50,000	63,000	89,000	30,000
工芸学科	1,147,500	847,500	1,995,000	230,000	1,247,000	350,000	50,000	48,000	40,000	30,000
グラフィックデザイン学科	1,102,500	842,500	1,945,000	230,000	1,247,000	350,000	50,000	38,000		30,000
生産デザイン学科 プロダクトデザイン専攻	1,162,500	842,500	2,005,000	230,000	1,247,000	350,000	50,000	38,000	60,000	30,000
生産デザイン学科 テキスタイルデザイン専攻	1,152,500	842,500	1,995,000	230,000	1,247,000	350,000	50,000	38,000	50,000	30,000
建築・環境デザイン学科	1,142,500	842,500	1,985,000	230,000	1,247,000	350,000	50,000	38,000	40,000	30,000
情報デザイン学科	1,102,500	842,500	1,945,000	230,000	1,247,000	350,000	50,000	38,000		30,000
芸術学科	1,117,500	839,500	1,957,000	230,000	1,247,000	350,000	50,000	32,000	18,000	30,000
統合デザイン学科	1,122,500	842,500	1,965,000	230,000	1,247,000	350,000	50,000	38,000	20,000	30,000
演劇舞踊デザイン学科 演劇舞踊コース	1,152,500	842,500	1,995,000	230,000	1,247,000	350,000	50,000	38,000	50,000	30,000
演劇舞踊デザイン学科 劇場美術デザインコース	1,152,500	842,500	1,995,000	230,000	1,247,000	350,000	50,000	38,000	50,000	30,000

※1 入学時のみ

※2 学科・専攻・選択科目により、学費とは別に私的な材料・消耗品・工具・研修ゼミ等に充当する費用を徴収します。

※3 入学時のみ終身会費 30,000円（代理徴収）

注意：

入学手続きを完了した後に入学を辞退する場合は、入学辞退届（所定用紙）を2026年3月24日（火）までに提出してください。入学金を除く納入金を4月中旬に返金します。

次年度以降の学費：

在学中の学費は入学時の額による一定方式です。

減免措置について

災害により被害を受けた方を対象とした学費の減免措置を実施する場合があります。その際は本学WEBサイトに掲載します。

※上記対象以外で実施する場合も、本学WEBサイトにてお知らせします。

入学

絵画、彫刻、工芸、グラフィックデザイン、生産デザイン、建築・環境デザイン、情報デザイン、芸術学科は**八王子キャンパス**（東京都八王子市鍵水2-1723）に入学します。

統合デザイン、演劇舞踊デザイン学科は**上野毛キャンパス**（東京都世田谷区上野毛3-15-34）に入学します。

※外国人留学生で、2026年2月以降に出入国在留管理庁より「在留資格認定証明書」または、「在留資格『留学』」が不交付となった場合は、自動的に入学取り消しとなります。また、2026年4月1日までに「在留資格『留学』」を取得する必要があります。

おことわり

1. 入学試験の解答について、所有権は本学に帰属し、解答の返却はしません。
2. 合格者の作品等を以下のように使用することがあります。
 - ・ 本学が発行する資料等に掲載
 - ・ 公に展示
 - ・ 本学WEBサイト等に掲載

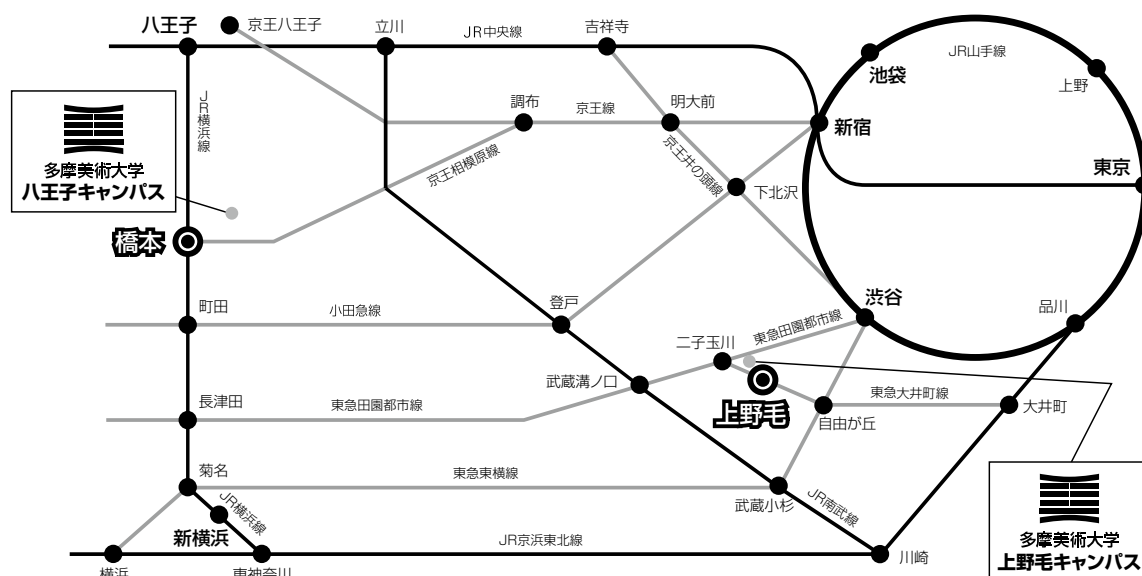
個人情報の取り扱いについて

本学では、2026年度入学試験時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格者発表、入学手続およびこれらに付随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な安全管理を行います。

個人情報の取り扱いについて不明な点等がありましたら入試課までお問い合わせください。

入学試験会場

- ・ 八王子キャンパス（東京都八王子市鍵水2-1723）実施
絵画学科、彫刻学科、工芸学科、グラフィックデザイン学科、生産デザイン学科、建築・環境デザイン学科、情報デザイン学科、芸術学科
- ・ 上野毛キャンパス（東京都世田谷区上野毛3-15-34）実施
統合デザイン学科、演劇舞踊デザイン学科



●八王子キャンパス 橋本駅北口6番乗り場より神奈川中央交通バス「多摩美術大学行」で約8分

入試期間中は橋本駅からの路線バスは随時増便・運行されます。バスの円滑な運行のために、あらかじめ小銭やICカード（Suica・PASMO等）を用意し、整列乗車にご協力ください。

●上野毛キャンパス 東急大井町線「上野毛駅」下車、環状8号線沿い（瀬田方面）に徒歩3分

バスダイヤ・乗り場は本学WEBサイトをご確認ください。

※八王子駅から路線バスやタクシーを利用する場合は、国道16号線の道路事情や降雪など不測の事態で遅れることがありますので、十分ご注意ください。

※入学試験期間中、キャンパス内に自動車等車両の乗り入れは一切できません。

路線バス運行・遺失物に関するお問合せ 神奈川中央交通(株) 多摩営業所 Tel.042-678-6550

京王バス南(株) 南大沢営業所 Tel.042-677-1616

各種奨学金制度

学生の就学支援のため、さまざまな奨学金制度を用意しています。本学独自の奨学金はすべて給付型となっています。奨学金制度の詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.tamabi.ac.jp/admissions/scholarships/>

外国人留学生選抜

出願用所定用紙

- ・ 出願用所定用紙は片面A4印刷（カラー推奨）で印刷すること。
- ・ 黒インクまたは黒ボールペンで記入してください。消せる筆記具（鉛筆、フリクションボールなど）で記入しないこと。
- ・ データによる提出はできません。必ず募集要項内の「出願書類」にしたがって郵送すること。

目次

履歴書	22
志望理由書	23
在留資格証貼付用紙	24
出願書類チェック用紙	25

履 歴 書

外国人留学生選抜

※大学記入欄

フリガナ					
氏名			志望学科	専攻 コース	

●学 歴

小学校入学年月から最終学校卒業（見込）年月まで記入すること。

西暦	年	月	国名	学校・学部・学科名
				小学校入学
				入学／卒業（見込）／その他（ ）
				入学／卒業（見込）／その他（ ）
				入学／卒業（見込）／その他（ ）
				入学／卒業（見込）／その他（ ）
				入学／卒業（見込）／その他（ ）
				入学／卒業（見込）／その他（ ）
				入学／卒業（見込）／その他（ ）
				入学／卒業（見込）／その他（ ）
				入学／卒業（見込）／その他（ ）
				入学／卒業（見込）／その他（ ）
				入学／卒業（見込）／その他（ ）
学 歴 合 計				
年		ヶ月		

●日本語学習歴

・外国人留学生で日本国内の日本語学校に通ったことがある方、あるいは現在通っている方のみ記入すること。
・複数の日本語学校に通ったことがある方は、直近に通った学校名を記入すること。

西暦	年	月	学校名
			入学
			卒業（見込）

●職 歴（または画歴等）

西暦	年	月	内容

志望理由書

外国人留学生選抜

※大学記入欄

フリガナ			志望学科		専攻 コース	
氏名						

[illegible]

注意：記入欄内に自筆で記入すること。用紙の追加等はありません。
：日本語で記入すること。

フリガナ			志望学科		専攻 コース	
氏名						

パスポートの顔写真ページのコピーを切り取り、糊付けで貼付けること。

日本国内に在留している者は在留カードの両面コピーを切り取り、貼付けること。

●パスポート顔写真ページ

PASSPORT

この上に貼付けること

●在留カードの両面コピー（日本国内に在留の者のみ）

在留カード番号を記入すること。

表 面

----- 在留カード 番号 -----

この上に貼付けること

裏 面

この上に貼付けること

※特に記載がなくても貼付けること

出願書類チェック用紙

外国人留学生選抜

※大学記入欄

フリガナ			志望学科		専攻 コース	
氏名						

※出願書類の詳細は必ず学生募集要項09ページを確認してください。

提出物			該当者	チェック
出願用 所定用紙	志願票 (WEB出願のマイページから印刷)		全員	☐
	履歴書		全員	☐
	志望理由書		全員	☐
	在留資格証 貼付用紙	パスポートのコピーを貼付	全員	☐
		在留カードのコピーを貼付（表・裏）	日本国内に在留の者	☐
	出願書類チェック用紙（この用紙）		全員	☐
出願者が 用意するもの	日本語試験結果の証明書		全員	☐
	①出身学校（高等学校課程）の卒業証明書		全員	☐
	②出身学校（高等学校課程）の成績証明書		全員	☐
	上記①、②の日本語または英語の翻訳文 (公的機関の認証が必要)		各証明書が日本語または英語以 外の言語の者	☐
	③提出作品・ポートフォリオ		該当者のみ（※P.13参照）	☐